

山の恵をカタチに 唯一無二のものづくり

すべて自然素材です!!



「工房にも遊びに来てくださいね!」
と齊藤さん

樹皮工房 山の恵

〒018-1603 秋田県南秋田郡八郎潟町小池字岡本下台131 ※オートポデー秋田敷地内
TEL. 090-5839-4743 FAX. 018-852-9080 <https://yamanomegumiakita.com/>

材料集めから商品づくりまで
夫婦二人三脚で行う



自然素材で織りなす作品づくり



クルミの樹皮やアケビの蔓(つる)を編み込んでつくる籠バッグ。使い込むほどに艶が増す自然素材の美しさと丁寧な手仕事に魅せられ、自ら作品づくりを始めた女性がいる。「樹皮工房 山の恵」の齊藤真弓代表だ。

「素敵な籠バッグとの出会いから、自分でも作ってみたいと思い、始めたのがきっかけです。はじめは見よう見まねでしたが、そのうち友人からも褒められるようになり、いずれは商品として販売してみたいと考えるようになりました」。

材料の調達は齊藤代表のご主人(自動車板金塗装業経営)が担当しており、「山の恵」を活かした夫婦二人三脚の商品づくりは、昨年で10年を迎えた。より多くの方に商品に触れていただきたいとの思いから、2016年にオープンした店舗兼工房は、手づくりのレイアウトにこだわった内装となっており、籠バッグや財布、アクセサリーなど齊藤代表が手掛けた数多くの商品が並ぶ。

確かな手仕事でファン獲得へ

接着剤や留め具を一切使わず、自然素材のみで編み込む技術は、今年開催された「第39回全国豊かな海づくり大会・あきた大会」において、「御放流容器」として採用されるなど、その確かな手仕事は高い評価を得るまでになった。



見た目の美しさだけでなく、長く使ってもらえるようにと細かな配慮が行き届いた商品は、徐々にファンを増やしており、今後はイベント出展などにも参加していきたいと齊藤代表は語る。

「お客様に『HPはありますか?』と聞かれることが多くなり、活性化センターに相談してHPを立ち上げました。大量生産は出来ないのでも、ターゲットを明確にしたイベント出展やSNSでの情報発信など、総合的なブランディングについても相談しているところです。今後は商品の魅力をしっかりと伝えられるようにプロモーションにも力を入れていきたいと想います」。

活用事例

産業デザインに関する助言

産業デザイン、製品開発、マーケティング等についての専門的な助言やデザイナーとのマッチング、コーディネートを行います。

お問い合わせ 知財・デザイン支援課 TEL.018-860-5614